

## 〔平成29年度 伊勢市水道事業会計決算の概要〕

本市の水道事業は、給水の安定及び有収率の向上を図り、効率的な維持管理を行うため、老朽化した施設及び配水本管の更新工事のほか、基幹管路等の耐震化、下水道工事などに伴う配水本管布設替工事等を実施してまいりました。

また、現行の水道事業基本計画の策定から9年が経過し、平成30年度が計画最終年度となることから、本市水道事業が現在抱える課題に対して、中長期的視点からの具体的な計画となる「伊勢市水道事業ビジョン」の策定に着手しました。

### 1. 経営成績 (単位：千円)

収益的収入	2,677,138
収益的支出	2,198,906
当年度純利益	478,232
その他未処分利益剰余金変動額	481,670
当年度未処分利益剰余金	959,902

※ 議会の議決により、当年度未処分利益剰余金のうち、その他未処分利益剰余金変動額は資本金に組み入れ、当年度純利益分は資本的支出の財源として減債積立金に23,000千円、建設改良積立金に455,232千円を積立しました。

### 2. 財政状態 (単位：千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
資 産	26,326,514	負 債	11,163,659
固定資産	23,426,989	固定負債	5,208,968
流動資産	2,899,525	流動負債	725,567
		繰延収益	5,229,124
		資 本	15,162,855
		資 本 金	14,179,824
		剰 余 金	983,031
		資本剰余金	23,129
		利益剰余金	959,902
合 計	26,326,514	合 計	26,326,514

### 3. 業務量の概要

項 目		平成 29 年度	平成 28 年度	比 較	
				増・(△)減	比 率
上水道	給水戸数 戸	56,473	56,173	300	100.5%
	給水人口 人	126,213	127,455	△1,242	99.0%
	配水量 A m <sup>3</sup> /年	16,524,053	16,525,867	△1,814	100.0%
	有収水量 B m <sup>3</sup> /年	14,658,408	14,801,269	△142,861	99.0%
	有収率 B/A %	88.7	89.6	△0.9	—
簡易水道	給水戸数 戸	57	56	1	101.8%
	給水人口 人	86	86	0	100.0%
	配水量 C m <sup>3</sup> /年	13,852	12,721	1,131	108.9%
	有収水量 D m <sup>3</sup> /年	7,119	7,070	49	100.7%
	有収率 D/C %	51.4	55.6	△4.2	—
計	給水戸数 戸	56,530	56,229	301	100.5%
	給水人口 人	126,299	127,541	△1,242	99.0%
	配水量 E m <sup>3</sup> /年	16,537,905	16,538,588	90,762	100.6%
	有収水量 F m <sup>3</sup> /年	14,665,527	14,808,339	△2,458	100.0%
	有収率 F/E %	88.7	89.5	△0.8	—

### 4. 水道事業基本計画目標値の結果

指 標 名	H29 実績	H28 実績	比 較		H30 目標	望ましい 方向
			増・(△)減	比 率		
水質検査箇所密度 箇所/100k m <sup>2</sup>	12.3	9.2	3.1	133.7%	12.0	↑
* 平均残留塩素濃度 %	0.3	67.5	△67.2	—	持続	↑
* 配水池の耐震化率 %	37.8	88.4	△50.6	—	87.0	↑
管路の耐震化率 %	17.5	15.8	1.7	—	16.5	↑
管路の更新率 %	1.08	1.03	0.05	—	2.00	↑
車載用の給水タンク保有度 m <sup>3</sup> /1000人	0.144	0.143	0.001	100.7%	0.098	↑
有収率 %	88.7	89.5	△0.8	—	88.5	↑
配水量 1 m <sup>3</sup> 当たり電力消費量 kwh/m <sup>3</sup>	0.34	0.33	0.01	100.0%	0.27	↓

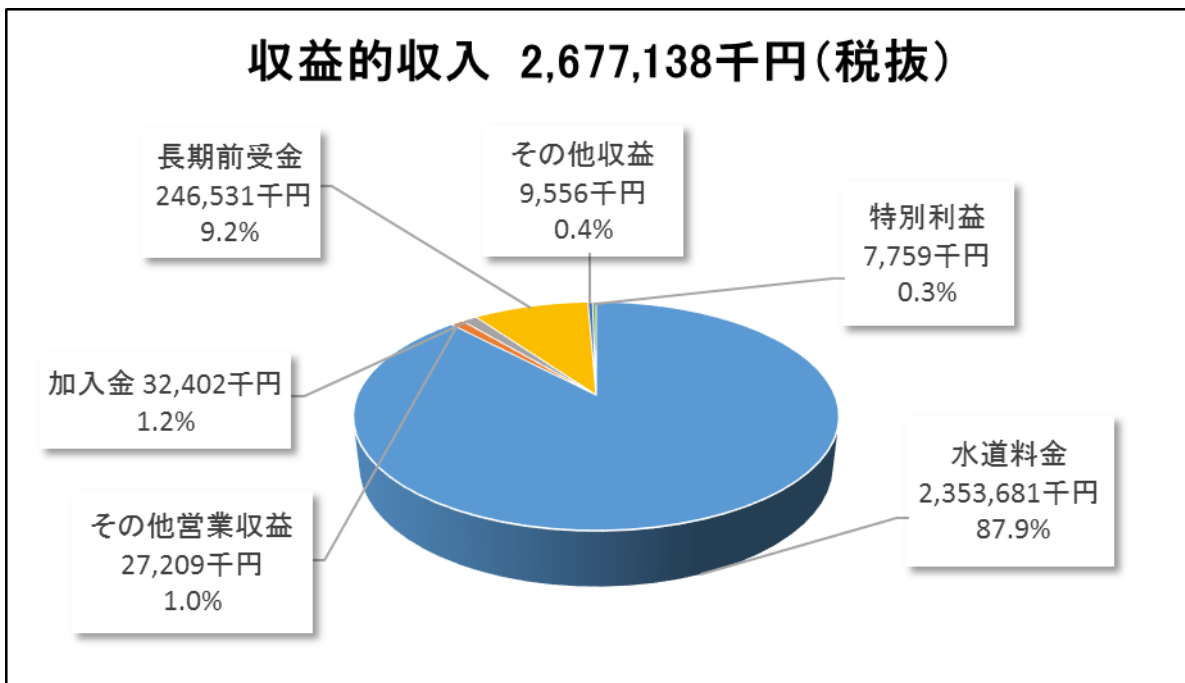
\* 水道事業ガイドライン等の改正に伴い、定義、算定方法等に大きな変更が生じたもの。

[水道事業の収支]

1. 収益的収支

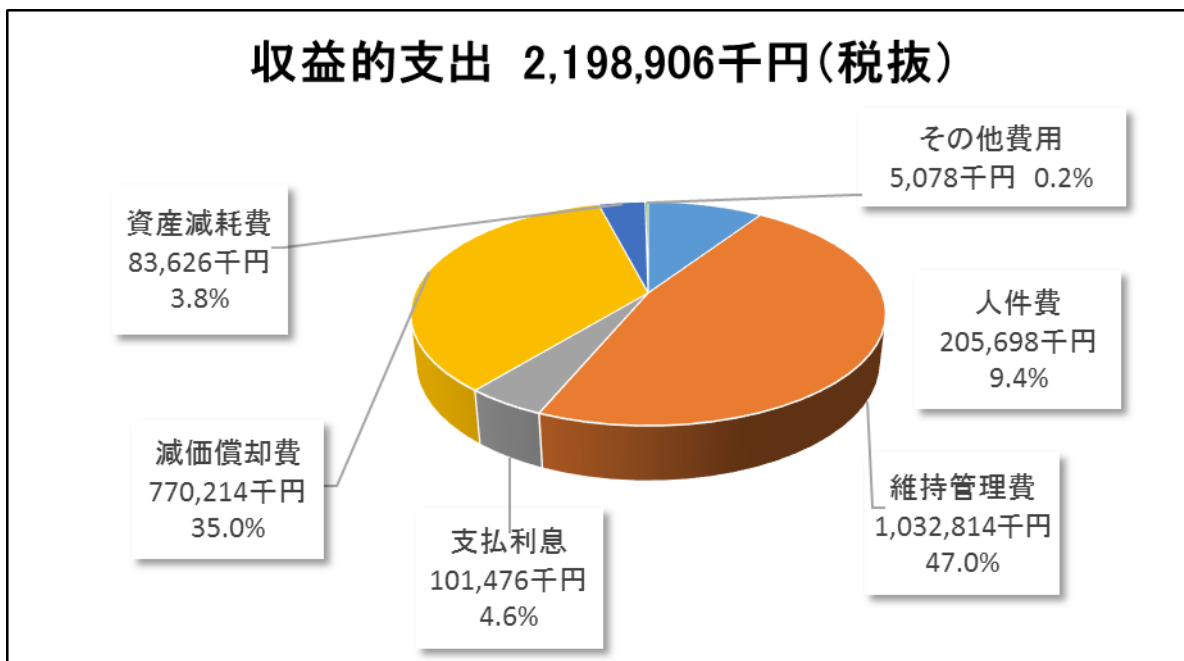
① 収益的収入

原水の取水や配水に係る施設の維持管理費等水道事業の経営に必要な経費（収益的支出）の財源。利用者に負担いただく水道料金、加入金等で構成しています。



② 収益的支出

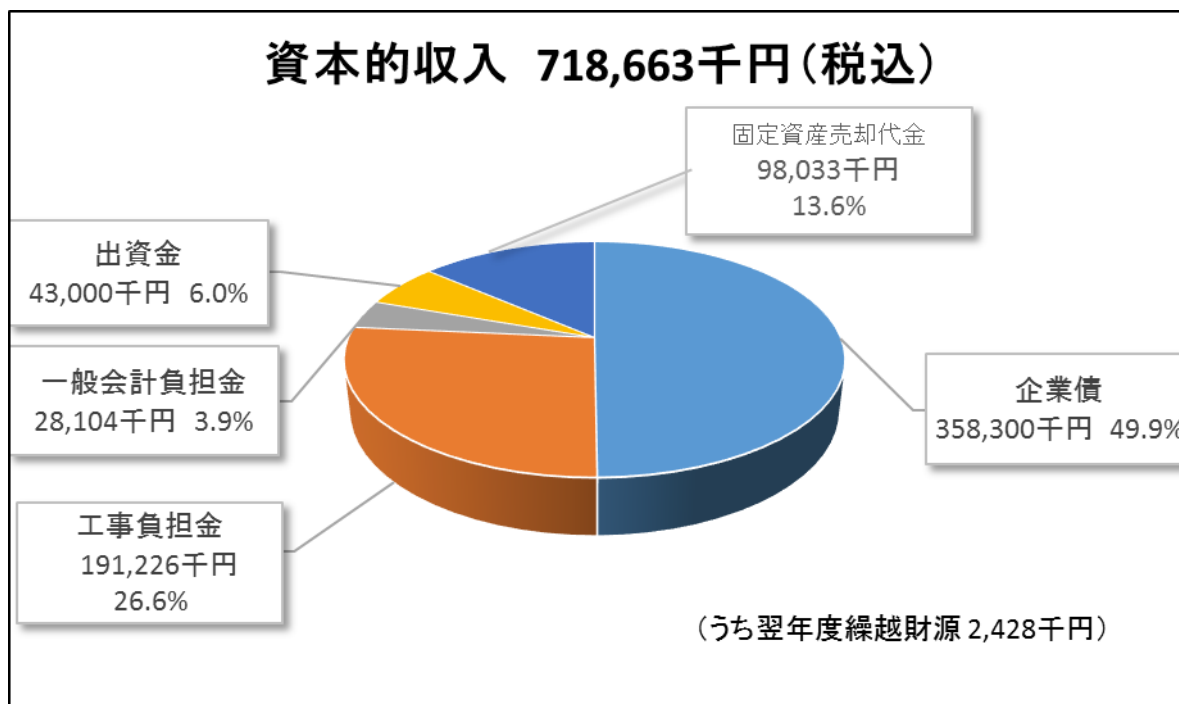
水道料金、加入金等（収益的収入）を財源として、水道事業を運営していくために必要な維持的経費。原水の取水や配水に係る施設の維持管理費、人件費、施設の建設等に要した借入金の支払利息、減価償却費等で構成しています。



## 2. 資本的収支

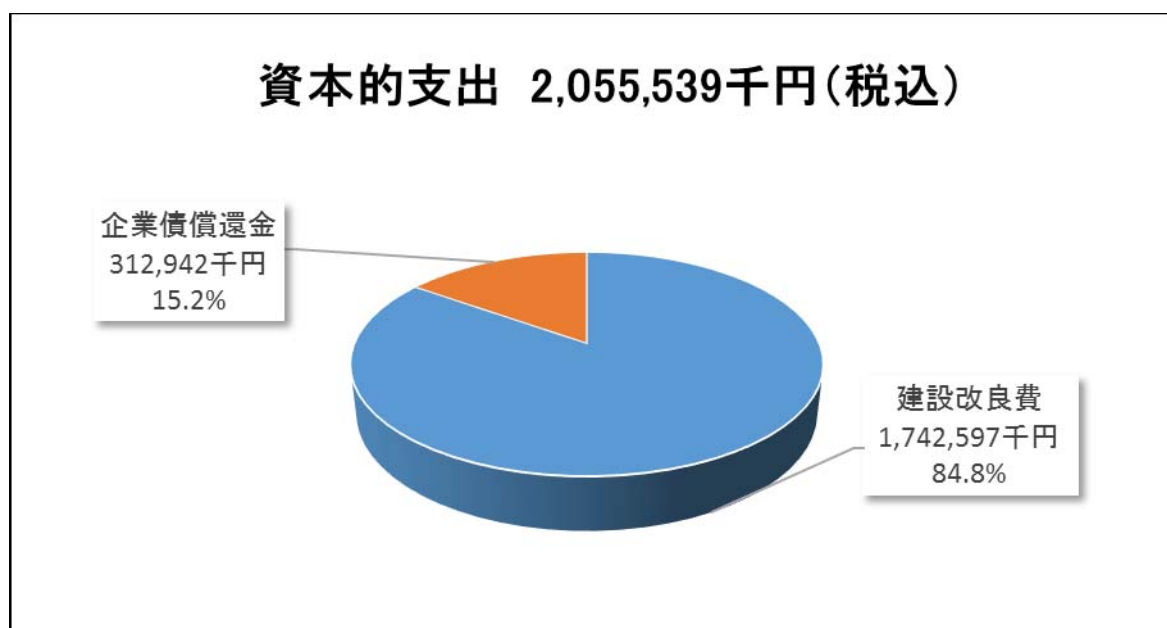
### ①資本的収入

施設の建設改良及び建設改良にかかる企業債償還金(資本的支出)の財源。企業債、工事負担金、一般会計負担金及び出資金(一般会計)等で構成しています。



### ② 資本的支出

企業債や工事負担金等(資本的収入)を財源として、将来の経営活動に備えて行う施設・設備の建設改良や企業債の償還等にかかる事業費。建設改良費、企業債償還金(借入金の返済)で構成しています。



※資本的収入額(翌年度繰越財源 2,428 千円を除く。)が資本的支出額に不足する額 1,339,304 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 106,871 千円、繰越工事資金 4,133 千円、減債積立金 24,000 千円、建設改良積立金 457,670 千円、過年度分損益勘定留保資金 746,630 千円で補填しました。